

SYLLABUS 2026

高校受験部

中1

CONTENTS

- P.02 クラス編成について
- P.04 1年間の流れ
- P.05 1週間の流れ
- P.06 必修テスト(学力診断テスト)年間出題予定表
- P.07 各種テスト/テストの成績表の「見方」
- P.08 授業の持ち物
- P.10 Online English Education
- P.11 英語(1E)
- P.13 英語(1T)
- P.15 英語(1R1)
- P.17 英語(1R2)
- P.19 数学(1T)
- P.21 数学(1R)
- P.23 国語(1T)
- P.25 国語(1R)
- P.27 理科(1rs)
- P.29 社会(1rs)
- P.31 定期テスト攻略法
- P.33 学習コラム
- P.35 2026年度 授業カレンダー

クラス編成について

早稲田アカデミーでは、開成・国立附属・早慶附属高などの最難関校を目指す「特訓クラス」と、難関私立校および都立・県立トップ校をはじめとする公立高校を目指す「レギュラークラス」を設置しています。特訓クラスでは、最難関校合格に向けたハイレベルなカリキュラムで授業を行います。入試で頻出の典型問題で求められる基礎力のみならず、応用力や思考力も養っていきます。中3からは数学の授業回数が週2回となり、より速い進度で最難関校合格に向けた入試対策を行っていきます。レギュラークラスでは、難関私立校および都立・県立トップ校をはじめとする公立高校合格に向け、典型問題の反復を通して基礎を固めます。そのうえで、各校の入試で合格点を勝ち取るための応用力・実戦力を養います。

特訓クラスは選抜制・定員制をとっています。6月・9月・11月・1月に実施される「選抜試験」と指定の各種模試によって、特訓クラスの在籍資格の見直しを行います。一度資格を得たとしても、油断をすると次の試験で資格を失ってしまうこともあります。

レギュラークラスでも、毎月実施する必修テストの成績でクラス分けを行う場合があります。2クラス以上のレギュラークラスが設置されている校舎の場合、入塾時の習熟度に合わせて上位のクラスからスタートするケースもあれば、ベーシックなクラスからスタートするケースもあります。大きなクラス調整は、季別講習会のタイミングに合わせて実施されます。

■ クラス紹介

中学1年生

1Eクラス	先行して英語の学習を進めていた生徒を対象としたクラスです。「特訓クラス」「レギュラークラス」とは異なる内容を扱います。
1Tクラス	開成・国立附属・早慶附属高などの最難関校を目指す生徒が集う「特訓クラス」です。最難関校合格に向けたハイレベルなカリキュラムで授業を行い、入試で頻出の典型問題のみならず、応用力や思考力を養っていきます。
1Rクラス	難関私立校や、都立・県立トップ校をはじめとする公立校を目指す生徒が集う「レギュラークラス」です。新出内容の定着を図り、高校受験に必要な思考力の土台を築いていきます。中学校の定期テストに向けた学習指示も行います。
1rsRクラス	開成・国立附属高や公立校などの5科入試校を目指す生徒や、将来的に受験で理社が必要になる可能性がある生徒が集う理社のクラスです。中学校の定期テストにも生かせるように、基礎から発展まで学習していきます。

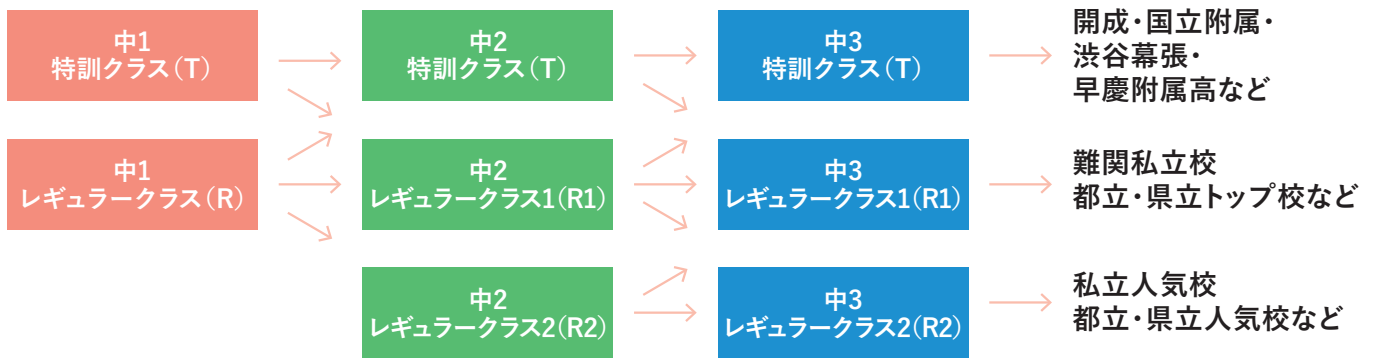
中学2年生

2Tクラス	開成・国立附属・早慶附属高などの最難関校を目指す生徒が集う「特訓クラス」です。最難関校合格に向けたハイレベルなカリキュラムの授業です。中学校より速めの進度で学習を行います。
2Rクラス	難関私立校や、都立・県立トップ校をはじめとする公立校を目指す生徒が集う「レギュラークラス」です。中2の学習内容は入試に直結する内容が多くありますので、新出内容の定着を図っていきます。また、中学校の定期テストに向けた学習指示も行います。
2rsR1クラス	開成・国立附属高を目指す生徒が集う理社のクラスです。最難関校合格に向けたハイレベルな学習を行うとともに、その場で考えることができる「思考力」を養っていきます。
2rsR2クラス	公立校を目指す生徒が集う理社のクラスです。入試頻出である中2の新出内容の定着を図ります。講習会では実際の入試問題にも触れていきます。

中学3年生

3Tクラス	開成・国立附属・早慶附属高などの最難関校を目指す生徒が集う「特訓クラス」です。数学の授業回数が週2回となるため進度が速く、ハイレベルなカリキュラムの授業です。また、最難関校合格に向けた入試対策も行っています。
3R1クラス	都立・県立トップ校や有名大学附属校を目指す生徒が集う「レギュラークラス(発展クラス)」です。中3の学習内容の定着だけではなく、志望校合格に向けた入試対策で得点力を上げていきます。
3R2クラス	人気の私立校や公立校を目指す生徒が集う「レギュラークラス(標準クラス)」です。中3の学習内容の定着だけではなく、志望校合格に向けた入試対策で得点力を上げていきます。
3rsTクラス	開成・国立附属高を目指す理社の「選抜クラス」です。選抜試験により資格が得られ、中3の内容の定着のみならず、発展問題演習を通して応用力や思考力を養っていきます。
3rsRクラス	公立校を目指す生徒が集う理社の「レギュラークラス」です。中3の学習内容の定着と入試問題を解くためのテクニックを身につけ、入試での得点力を上げていきます。

■ クラス編成について



■ クラス改編時期 (中1特訓クラスの例)

時期	定員	選抜試験
4月～7月	1,300～1,400名程度	<p>1,300～1,400名程度合格</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 3月 新中1学力診断テスト
	▽	
夏期～9月	1,400名程度	<p>1,200名程度合格</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 6月 特訓クラス選抜試験 <p>200名程度(駿台・難チャレ計)合格</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 6月 駿台学力テスト または 6月 難関チャレンジ公開模試
	▽	
10月～12月	1,400名程度	<p>1,200名程度合格</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 9月 特訓クラス選抜試験 <p>200名程度合格</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 8月 駿台学力テスト
	▽	
冬期～2月	1,400名程度	<p>1,200名程度合格</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 11月 特訓クラス選抜試験 <p>200名程度(駿台・難チャレ計)合格</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 11月 駿台学力テスト または 11月 難関チャレンジ公開模試
	▽	
3月 中2特訓クラス開講		
3月～7月	1,500名程度	<p>1,200名程度合格</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 1月 特訓クラス選抜試験 <p>300名程度(駿台・難チャレ計)合格</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 1月 駿台学力テスト または 2月 難関チャレンジ公開模試

1年間の流れ

	イベント情報	テスト
2026年 2月	中1準備講座	
3月	新中1 ガイダンス 入試報告会	新中1学力 診断テスト
4月	春期 講習会 新学期 開講	必修テスト
5月	保護者会	必修テスト 全国統一 中学生テスト
6月	夏フェス (セミナー)	必修テスト 特訓クラス 選抜試験★ 難関チャレンジ 公開模試
7月	個別面談	必修テスト 首都圏オープン 学力診断テスト☆
8月	夏期講習会 夏期合宿	必修テスト
9月		必修テスト 特訓クラス 選抜試験★
10月	秋フェス (学校講演会)	必修テスト 全国統一 中学生テスト
11月	保護者会	必修テスト 特訓クラス 選抜試験★ 難関チャレンジ 公開模試
12月	個別面談	必修テスト 首都圏オープン 学力診断テスト☆
2027年 1月	冬期講習会 保護者会	必修テスト 特訓クラス 選抜試験★
2月		必修テスト 難関チャレンジ 公開模試

※8月の必修テストは、夏期講習会参加者のみ受験します。
※変更が生じる場合がございます。

中1準備講座

英語と数学の先取り学習を行い、中学校進学に備えて大きなアドバンテージをつくります。3/20(金・祝)には学力診断テストを実施し、その成果を測ります。
[英語]会話表現として学習することが多かった小学校での英語の学習を、高校受験に向けた英語の学習につなげていきます。
[数学]「正負の数」「文字式」(アドバンスクラスでは「方程式」まで)を学習します。なかでも「正負の数」と「文字式」は、中学校における1学期の定期テストの試験範囲になります。

講習会〔春・夏・冬〕

講習会で既習範囲の復習だけでなく、新単元の学習を行います。一度学習した内容を反復演習することで確実に身につけるとともに、学習カリキュラムを進めて、次のステージに向けたアドバンテージをつくります。

夏期合宿

合宿は、緊張感と講師の熱意にあふれた短期集中特訓です。学力別クラスの授業や、仲間と競い合うコンテスト形式の授業などバラエティに富んだ授業を通して、ライバルたちに大きく差をつけることができます。

保護者会・個別面談

定期的に行っている保護者会では、入試状況や科目の学習法などについて、講師から直接ご説明致します。また、年に2回行っている個別面談は、学習状況やご家庭での様子などを担当講師と保護者様で共有する場です。

★…「特訓クラス選抜試験」は、特訓・1Eクラスの塾生必修のテストです。

☆…「首都圏オープン学力診断テスト」は、レギュラークラスの塾生必修のテストです。

1週間の流れ

■最大のポイントは、

「学校の授業と塾の授業の両立」「定期テスト対策のスケジュール感を身につける」の2点です

①通常の1週間(※月水金が通塾日の例)

	月	火	水	木	金	土	日
通塾日	英語 120分		数学 80分 理科 40分		国語 80分 社会 40分		
学校の宿題	40分	40分	40分	40分	40分		40分
塾の宿題	—	90分 英語	—	90分 数学	—	90分 国語	90分 理科 社会

通常の時期のポイントは「学校の授業と塾の授業の両立」です。

「学校の授業」で大切なのは宿題への取り組み方です。学校の宿題はほぼ毎日出されます。科目や先生によって量はさまざまですが、通知表の評価を考えると、必ず提出しなければなりません。宿題をやらないと、定期試験で満点を取っても「5」の評定はつかないものと考えべきです。都立・県立のトップ校を受験する場合、「5」が減るのは合否に関わる一大事です。毎日しっかり時間を確保して宿題に取り組みましょう。

また、「塾の授業」に関しては、「理社まで含めた受講」が重要です。早稲田アカデミーでは、中学1年生から負担にならずに理社を受講できるよう、英数国の内容を少し軽めに設定しています。それは、中学1年生の理社の内容を確実に身につけておくことが、5科受験(国立附属高、私立校、都立・県立校)で合格するためのポイントだからです。

②定期試験前の時期(※月水金が通塾日の例・翌週月曜日からテストの場合)

	月	火	水	木	金	土	日
通塾日	英語 120分		数学 80分 理科 40分		国語 80分 社会 40分		
学校の宿題 定期テスト対策	60分	90分	60分	90分	60分	120分	120分
塾の宿題	—	60分 数学 理科	—	60分 国語 社会	—	—	30分 英語

定期テスト直前期は、2週間前から学校の勉強を主体とした学習に切り替えます。まずは学校で配付されているワークやプリントにしっかり取り組みましょう。そのうえで理解が不十分なところがあれば、担当講師に質問します。苦手なポイントや力を付けたい部分は、『Keyワーク』で演習を重ねて定着を図ります。最後に『Keyテスト』で頻出事項を確認します。この時期、塾の宿題は少なくなりますが、それでも定期試験の勉強時間が足りない場合は担当講師に相談しましょう。

必修テスト(学力診断テスト)

2026年度 年間出題予定表

※表の中に示されているのは新出単元で、これ以外に前回までの復習も出題されます。
 ※英語は各回に「リスニングテスト」があります。
 ※理・社の回数は、英・数・国に合わせています。中学1年生の理・社では第1回～第4回・第6回はありません。
 ※志望校判定は毎回実施します。

回	実施月	英語 ^{※1}	数学	国語	理科	社会
1	4月	○リスニング ○アルファベット ○単語 ○be動詞(1・2人称)の肯定文	○小学校の復習 〔選択〕 A…○小学校の復習 B…○正負の数の性質 ※素数、素因数分解を除く。	○小学校の復習		
2	5月	○リスニング ○アルファベット ○単語 ○会話表現 ○be動詞(1・2人称)の否定文・疑問文 ○一般動詞(1・2人称)の肯定文	○小学校の復習 ○正負の数(正負の数の性質、加減の計算) ※素数、素因数分解を除く。	○説明的文章 ○詩 ○部首と画数		
3	6月	○リスニング ○一般動詞(1・2人称)の否定文・疑問文	○小学校の復習 ○正負の数(四則の計算、総合) ※素数、素因数分解を除く。	○文学的文章(長文) ○類義語・対義語		
4	7月	○リスニング ○What(+名詞+)do you ~?と答え方 ○canの文	○正負の数(総合、素因数分解) ○文字と式(※2)(文字式の表し方、式の値) ※以降、「正負の数」は素数、素因数分解を含む。	○文学的文章 ○説明的文章 ○熟語の組み立て(三字熟語を含む)		
5	8月	○リスニング ○前期の総合 ○名詞の複数形 ○What is~? ○we	○前期の総合(小学校の復習、正負の数、文字と式)	○前期の総合	○前期の総合 ○植物の分類 ○動物の分類	○前期の総合 地理 ・世界のすがた ・日本のすがた ・世界の人々の生活と環境 歴史 ・古代の世界
6	9月	○リスニング ○be動詞の文と一般動詞(1・2人称)の文のまとめ ○This [That]is~.	○正負の数 ○文字と式〔選択〕 A…○文字と式 B…○方程式(解法のみ)	○説明的文章(長文) ○慣用句		
7	10月	○リスニング ○He[She]is~. ○Who is ~?と答え方 ○they	○正負の数 ○文字と式 ○方程式の解法 ○方程式の利用(個数、代金などの基本)	○文学的文章 ○説明的文章 ○作文の推敲	○実験の基本操作 ○物質の性質 ○気体の性質	地理 ○日本のすがた ○世界の人々の生活と環境 ○アジア州(自然環境、東・東南アジア) 歴史 ○古代の世界 ○古墳時代までの日本
8	11月	○リスニング ○Where ~?と答え方 ○When ~?と答え方	○正負の数 ○文字と式 ○方程式〔選択〕 A…○方程式 B…○比例と反比例(グラフ除く)	○説明的文章(長文) ○漢字の成り立ち ○漢字の音と訓	○ものの溶け方と水溶液	地理 ○アジア州 歴史 ○古墳時代までの日本 ○飛鳥時代
9	12月	○リスニング ○一般動詞(3単現)の文 ○How many ~?と答え方 ○代名詞の目的格 ○所有代名詞 ○Whose ~?と答え方	○正負の数 ○文字と式 ○方程式〔選択〕 A…○方程式 B…○比例と反比例 C…○比例と反比例、平面図形(おうぎ形の計量除く)	○文学的文章 ○古文 ○文の成分・文の組み立て	○物質の状態変化 ○状態変化とそのときの温度 ○光の反射と屈折	地理 ○アジア州 ○ヨーロッパ州、アフリカ州 歴史 ○飛鳥時代 ○奈良時代
10	1月	○リスニング ○時刻 ○Which ~?と答え方 ○Let's~.	○正負の数 ○文字と式 ○方程式 ○比例と反比例〔選択〕 A…○比例と反比例 B…○平面図形(おうぎ形の計量除く)	○文学的文章 ○説明的文章 ○ことわざ・故事成語(四字熟語を含む)	○凸レンズのはたらき ○音の性質	○前回までの総合 地理 ・アフリカ州までの復習 ・北アメリカ州 歴史 ・奈良時代までの歴史 ・平安時代
11	2月	○リスニング ○一般動詞の過去形 ○命令文・否定の命令文〔選択〕 ○be動詞の過去形 ○現在進行形	○正負の数 ○文字と式 ○方程式 ○比例と反比例 ○平面図形(おうぎ形の計量除く)〔選択〕 A…○平面図形(おうぎ形の計量除く) B…○空間図形 C…○空間図形、データの活用	○文学的文章 ○説明的文章 ○言語・文法事項は1年の復習(同音異義語・同訓異字を含む)	○力のはたらき ○火山	地理 ○北アメリカ州 ○南アメリカ州 歴史 ○平安時代 ○鎌倉時代

※1:小学校で学習した「数」「日付」「曜日」「身の回りのもの」「会話表現」なども出題します。
 ※2:「文字と式」では、「円周率π」「等式・不等式」は出題しません。

各種テスト

必修テスト 月例テストの、「学力診断テスト」を指します。標準的な問題が中心となって出題されます。塾生はお申し込みなしで受験できます。※8月は夏期講習会参加者のみ受験します。

英数国 実施月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
理社 実施月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月

特訓クラス 選抜試験 6月・9月・11月・1月に実施する、特訓クラス生を選抜するテストです。中1の6月・9月・11月は3科のテストですが、1月以降は5科・3科選択制のテストとなります。このテストで基準点を超えると、特訓クラスの資格が得られます。特訓・1Eクラスの塾生は必修のため、お申し込みなしで受験できます。

実施月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
-----	----	----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----	----	----

難関チャレンジ 公開模試 開成・国立附属・早慶附属高をはじめとする難関校志望者のための公開模試です。受験時点での難関校合格に向けた応用力が身についているかを判定できます。成績優秀者には、特訓クラスの資格が与えられます。中1の6月のみ3科での実施となりますが、11月以降は5科・3科選択制のテストです。

実施月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
-----	----	----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----	----	----

首都圏オープン 学力診断テスト 私立人気校や都立・県立難関校を目指す生徒のための無料公開模試です。学校の勉強だけではわからない都立・県立難関校とその併願校の合否判定や、現在の学力診断ができます。中1生にとってはなかなか機会のない、学力判定模試となります。長期休暇の前に課題を発見して、その後の学習の指針としてください。レギュラークラスの塾生は必修のため、お申し込みなしで受験できます。

実施月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
-----	----	----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----	----	----

テストの成績表の「見方」

テストは、回によって試験範囲が異なるため、得意分野や苦手分野が範囲に含まれるかどうかで得点しやすさが変わります。また、受験者数も毎回変動しますので、それにより偏差値の基準にもバラつきが出ます。下の表は、Aさんの年間における得点と偏差値です。

月	3科得点	偏差値	受験者数
4月	228	55.3	22,439
5月	220	52.3	6,708
6月	236	60.0	24,732
7月	171	45.9	14,155
8月	204	55.4	18,038
9月	217	54.8	6,324
10月	225	57.5	6,914
11月	222	54.5	6,595
12月	197	51.3	6,420
1月	217	54.5	7,183

9月よりも8月の方が得点が低いですが、受験者数の違いで8月の方が偏差値は高くなっています。

一般的には、受験者数が減ると偏差値は高く出づらくなります。

出題範囲となっている単元やテストの受験者数によって、テストの偏差値が大きく変動することは、度々あります。だからこそ、以下のように、「複数月の平均」にして見てみることで、より正確な実力を測ることができます。

月	得点	偏差値
4～5月	224.0	53.8
6～8月	203.7	53.8
9～11月	221.3	55.6
12～1月	207.0	52.9

Aさんであれば、夏期講習会を経て、秋に成績が向上した、といえます。

授業の持ち物

テキスト以外の持ち物の紹介です。忘れ物をしないよう、家を出る前・授業に参加する前に鞆・筆箱の中を確認しましょう。ゲーム機や漫画、その他授業に関係のないものを持って来てはいけません。

■ 全科目共通 基本の持ち物

ホットコンパス	登校した際に、必ずタッチをしましょう。
鉛筆/シャープペンシル	HB以上の濃さを推奨します。2本以上用意しましょう。 シャープペンシルの場合は、替えの芯もあることを確認しましょう。
消しゴム	指定はありません。
色ペン	赤・青・緑の3色を用意しましょう。 これに加え、蛍光ペンも1色ほどあるとより効果的な学習ができます。
提出物	申込書など校舎事務窓口への提出物は、19:30までに持っていきましょう。

■ 英語の持ち物

ノート(授業用) 1冊	ホワイトボードに書かれたことを書き写すためのノートです。 慣れるまでは4線ノートを推奨します。
ノート(宿題用) 1冊	宿題に取り組む際に使用するノートです。 慣れるまでは4線ノートを推奨します。
プリント冊子	毎回確認テストがあるので、必ず持ってきてきましょう。

■ 数学の持ち物

ノート(授業用) 1冊	ホワイトボードに書かれたことを書き写すためのノートです。 横書きで使用します。
ノート(宿題用) 1冊	宿題に取り組む際に使用するノートです。 横書きで使用します。
プリント冊子	毎回確認テストがあるので、必ず持ってきてきましょう。

■ 国語の持ち物

ノート(授業用) 1冊	ホワイトボードに書かれたことを書き写すためのノートです。 縦書きで使用します。
ノート(宿題用) 1冊	宿題に取り組む際に使用するノートです。 縦書きで使用します。
プリント冊子	毎回確認テストがあるので、必ず持ってきてきましょう。

■ 理科の持ち物

ノート(演習・宿題用) 1冊	授業内演習や宿題に取り組む際に使用する演習用ノートです。
プリント冊子	毎回確認テストがあるので必ず持ってきてきましょう。

■ 社会の持ち物

ノート(授業用) 1冊	ホワイトボードに書かれたことを書き写すためのノートです。
ノート(宿題用) 1冊	宿題に取り組む際に使用するノートです。
プリント冊子	毎回確認テストがあるので、必ず持ってきてきましょう。

双方向Web授業の受け方

「早稲田アカデミーOnline」上の「Zoomから出席」ボタンからそのまま参加できます。



- ① 表示名を「氏名 校舎名」に変更します。
 - ② カメラを「On」に設定し、顔が映るように位置を調整します。
 - ③ 先生に指名されたら、マイクを「On」にして答えます。
- ※スクリーンショットや画面録画は禁止です。
※他の生徒の様子を見ることはやめましょう。

【早稲田アカデミーOnlineはこちら】

- タブレット・スマートフォンで利用される方

iPad/iPhone用



Android用



- PCで利用される方

早稲田アカデミーOnline ログインページURL
<https://online.waseda-ac.co.jp/>

Online English Education

—早稲田アカデミー専属の外国人講師による
マンツーマン・オンラインレッスン

※英語の授業を受講している生徒が対象です。



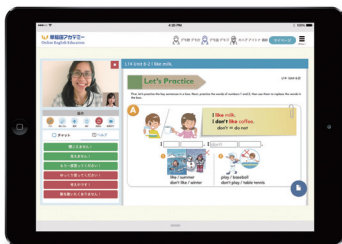
【オンラインレッスンの位置付け——高校受験コースの英語は3STEPS!】

高校受験コースの英語は、独自のカリキュラムで進める「単元別学習(授業)」、授業内容をインプットする「家庭学習」、そしてそれらのアウトプットとなる「Online English Education(オンラインレッスン)」の3STEPS。これが、最大限の学習効果を生み出す早稲田アカデミー高校受験コースの英語教育サイクルです。



【オンラインレッスンの進み方(例)】

Let's start! /



あいさつ

▶「あなたの名前は？」
「今日の天気は？」
まずは担当講師と簡単なコミュニケーションから!

基本文・語彙・熟語の学習

▶授業で学習した基本文を発音してみよう!
▶学習した単語の発音・意味・語形変化も確認

文法の学習

▶基本文の単語を入れ替えて話す練習
▶空欄補充や並べ替えなど、問題を通して文法を確認

実践 (フリートーク)

▶講師のお手本を参考に、質問に答えてみよう!
▶自分の考えを英語で話す(伝える)練習

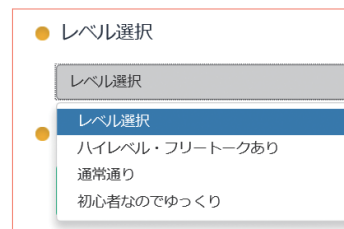
【よくあるご質問】

Q. 英語が苦手で、英語を話すことに不安があります。

A. オンラインレッスンを担当する講師は、早稲田アカデミーの設けた基準をクリアしたプロの講師です。一人ひとりの英語力に合わせて、わかりやすくレッスンを実施いたします。なお、レッスン開始時に、レッスンの進め方のレベルを選択することが可能です。

Q. 習い事や、家庭の用事で出席できない回があります。

A. ご予定に合わせて、回ごとにレッスン受講日を変更することが可能です。予約変更は、オンラインレッスンの受講画面より、ご自身で操作をしていただきます。操作方法にお困りの場合は、早稲田アカデミー専用Online English Educationサポートセンターまでご連絡ください。



Online English Education サポートセンター

Tel. 050-5371-1041

受付時間 月曜～土曜 16:00～22:00(日祝除く)

1E 通常授業(1回)120分

【授業の目的】

3年後の高校受験を見据えて、小5K・小6K英語コースで一貫して学習してきた「読む」「聞く」力を継続して鍛えていきます。それに加えて、「文法の体系的な学習」を行うとともに「英文をつくり上げる力」をここで鍛え、英検®と受験英語の間にあるギャップの埋め合わせを行うことで強固な土台を築きます。その結果として、中学2年生からは英語の力をより一層強化しながら、特訓クラスで数国理社の学習に注力できる状態を構築していきます。

【教材】

■ 新中学問題集 中1 発展編

授業で扱われるメインテキストです。文法単元の導入、文法問題演習、長文問題演習まで幅広く使用します。二次元コードから例文と長文の音声を聞くこともできます。

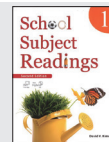
使用法 予習:予習は必要ありませんが、あらかじめ例文を読み、音声を聞いておくことで、文法の定着度を上げるとともに「聞く力」を鍛えることができます。
 授業:授業は「導入⇒問題演習⇒問題演習の解説」の流れで進みます。「STEP1~2」を中心に問題演習を行います。
 宿題:授業で扱わなかった「STEP1~2」の問題や「チャレンジコーナー」を宿題として課し、次回の「確認テスト」に備えます。また例文や長文の音声を聞くことに加え、音読も積極的に行っていきます。



■ School Subject Readings 1~2

4月より使用するテキストです。リーディング(読む力)とリスニング(聞く力)を鍛える教材です。年間で2冊使用します。

使用法 予習:原則として予習の必要はありません。
 授業:プロジェクター授業で、文章の読み方や音読練習を行います。
 宿題:ワークブックと音読で理解を深めます。



■ 補助教材 Sirius21 Vol.1 発展編

新中学問題集と併用するメインテキストです。定期的実施される試験に備えて、授業内演習用・家庭学習用として使用します。



■ 補助教材 Vocabulary GRIT 2500

一連の英語教育改革に伴い、大幅改変を施した単語・連語集です。^{セファール}CEFR A1・2レベル(英検®5級~準2級相当)の語彙を収録しています。毎回の授業でテストを実施し、入試や検定試験に必須の語彙力を高めます。また、二次元コードを掲載していますので、音声を活用した学習が可能です。

※英検®は公益財団法人 日本英語検定協会の登録商標です。このコンテンツは公益財団法人 日本英語検定協会の承認や推奨、その他の検討を受けたものではありません。



【授業進行】

出席確認・単語テスト 10分	確認テスト・解説 15分	単元解説・文法演習・解説 65分	Reading 30分
-------------------	-----------------	---------------------	----------------

【宿題の目安】

単語学習 30~40分	テキスト・プリント演習 40~50分	授業の復習 テキスト・プリントの解き直しなど 20~30分
----------------	-----------------------	----------------------------------

【カリキュラム】

カレンダー	授業内容			
	学習単元	リーディング (SSR)	テスト	
中1 準備講座 (プログレスクラス)	① 動詞（現在形／現在進行形）	—	—	
	② 名詞・代名詞／疑問詞一名詞	—	名詞 1~50	
	③ 命令文／can の文一名詞	—	名詞 51~100	
	④ 規則動詞の過去形一動詞	—	動詞 1~50	
	⑤ 不規則動詞の過去形一名詞	—	名詞 1~100	
	⑥ be 動詞の過去形／過去進行形	—	動詞 1~50	
春期講習会 (プログレスクラス)	① ライティング (1)	—	形容詞 1~34	
	② ライティング (2)	—	副詞 1~30	
1学期	① I am ～ . You are ～ . の文	1-1	名詞 1~100	
	② 一般動詞 (1・2 人称)	1-2	単語 1~50	連語 1~10
	③ 一般動詞 (1・2 人称)	1-3	単語 51~100	連語 11~20
	④ This is ～ . What is ～ ?	1-4	単語 101~150	連語 21~30
	⑤ He is ～ . Who is ～ ?	1-5	単語 151~200	連語 31~40
	⑥ 名詞・代名詞の複数形	1-6	単語 101~200	連語 41~50
	⑦ 名詞・代名詞の複数形	1-7	単語 201~250	連語 51~60
	⑧ can ・形容詞・副詞	1-8	単語 251~300	連語 1~20
	⑨ 命令文・会話表現	1-9	単語 301~350	連語 21~40
	⑩ 一般動詞 (3 人称・単数・現在)	1-10	単語 351~400	連語 41~60
	⑪ 一般動詞 (3 人称・単数・現在)	1-11	単語 401~450	連語 1~60
夏期講習会	① 総合演習 / 名詞・代名詞の複数形	—	不規則動詞 1~20	連語 61~70
	② 総合演習 / 形容詞・副詞	—	不規則動詞 21~40	連語 71~80
	③ 総合演習 / 一般動詞 (3 人称・単数)	—	不規則動詞 41~60	連語 81~90
	④ 目的格・所有代名詞	—	不規則動詞 1~60	連語 91~100
2学期	① 目的格・所有代名詞	1-12	単語 451~500	連語 61~80
	② 時刻・曜日	1-13	単語 501~550	連語 81~100
	③ 疑問詞で始まる疑問文	1-14	単語 551~600	連語 101~110
	④ 現在進行形	1-15	単語 501~600	連語 111~120
	⑤ 現在進行形	1-16	単語 601~650	連語 121~130
	⑥ 疑問詞疑問文	2-1	単語 651~700	連語 131~140
	⑦ 規則動詞の過去形	2-2	単語 601~700	連語 101~120
	⑧ 不規則動詞の過去形	2-3	単語 701~750	連語 121~140
	⑨ be 動詞の過去形	2-4	単語 751~800	連語 141~150
	⑩ 過去進行形	2-5	単語 701~800	連語 151~160
	⑪ 疑問詞疑問文	2-6	単語 801~850	連語 141~160
	⑫ There is ～ . の文	2-7	単語 851~900	連語 61~80
冬期講習会	① 二学期のまとめ	—	単語 501~550	
	② 過去時制のまとめ1	—	単語 551~600	
	③ 過去時制のまとめ2	—	単語 601~650	
3学期	① 総合演習	2-10	単語 651~700	連語 101~120
	② 未来の文	2-11	単語 701~750	連語 121~140
	③ 助動詞	2-12	単語 751~800	連語 1~60
	④ 総合演習	2-13	単語 801~850	連語 61~110
	⑤ 中1のまとめ①	2-14	単語 851~900	連語 111~160
	⑥ 中1のまとめ②	2-15	単語 501~700	連語 1~160

※こちらのカリキュラムは予定です。変更になる場合がございます。

※3・4月に春期講習会、7・8月に夏期講習会、12・1月に冬期講習会を実施いたします。

1T 通常授業(1回)120分

【授業の目的】

1Tクラスでは、難関校合格のための「英語の土台」を築くことを目標としています。文法はbe動詞・一般動詞の学習から始め、3年間の英語学習の基礎をつくりつつ、中学1年生終了時には、新学習指導要領に対応すべく、従来は中学2年生の内容だった「未来の文」「助動詞」などまで学習します。各単元で学習した文法ルールを、さまざまな問題形式に応用できるようにしていきます。

語彙力の養成にも力を入れます。不規則動詞を含めた900語以上の基本単語を身につけられるよう、毎回の授業で単語テストを実施します。また、単語や基本例文の音声教材を取り入れることで、4技能(話す・聞く・書く・読む)を伸ばす土台を築いていきます。

【教材】

■ 新中学問題集 中1 発展編

授業で扱われるメインテキストです。文法単元の導入、文法問題演習、長文問題演習まで幅広く使用します。二次元コードから例文と長文の音声を聞くこともできます。

使用法 予習:予習は必要ありませんが、あらかじめ例文を読み、音声を聞いておくことで、文法の定着度を上げるとともに「聞く力」を鍛えることができます。

授業:授業は「導入⇒問題演習⇒問題演習の解説」の流れで進みます。「STEP1~2」を中心に問題演習を行います。

宿題:授業で扱わなかった「STEP1~2」の問題や「チャレンジコーナー」を宿題として課し、次回の「確認テスト」に備えます。また例文や長文の音声を聞くことに加え、音読も積極的に行っていきます。



■ Sirius21 Vol.1 発展編

新中学問題集とあわせて使用する、授業・宿題用のテキストです。

使用法 予習:予習の必要はありません。

授業:授業は「問題演習⇒解説⇒問題演習⇒…」の流れで進んでいきます。授業内で演習の時間を取ることで、より高い定着が見込めます。

宿題:新中学問題集より難度の高い、さまざまなパターンの問題を載せています。「発展問題」までマスターできれば、難度の高い模擬試験にも充分対応可能です。



■ 補助教材 Vocabulary GRIT 2500

一連の英語教育改革に伴い、大幅改変を施した単語・連語帳です。セフアール CEFR A1・2レベル(英検®5級〜準2級相当)の語彙を収録しています。毎回の授業でテストを実施し、入試や検定試験に必須の語彙力を高めます。また、二次元コードを掲載していますので、音声を活用した学習が可能です。

※英検®は公益財団法人 日本英語検定協会の登録商標です。このコンテンツは公益財団法人 日本英語検定協会の承認や推奨、その他の検討を受けたものではありません。



【授業進行】

出席確認・単語テスト 10分	確認テスト・解説 15分	単元解説 35分	演習・解説 60分
-------------------	-----------------	-------------	--------------

【宿題の目安】

単語学習 30~40分	テキスト・プリント演習 40~50分	授業の復習 テキスト・プリントの解き直しなど 20~30分
----------------	-----------------------	----------------------------------

【カリキュラム】

カレンダー	授業内容			
	学習単元		テスト	
中1 準備講座 [アドバンスクラス(A) レギュラークラス(R)]	①	A	アルファベットと単語/I am ~./You are ~.	—
		R	アルファベットと単語	—
	②	A	This is ~./What is ~? /形容詞/He is ~./She is ~.	名詞1~20
		R	I am ~./You are ~.	名詞1~20
	③	A	I like ~./I don't like ~.	名詞1~40
		R	This is ~./What is ~? /形容詞	名詞1~40
	④	A	名詞・代名詞の複数形	名詞21~60
		R	He is ~./She is ~.	名詞21~60
	⑤	A	He likes ~.	名詞41~80
		R	I like ~./I don't like ~.	名詞41~80
	⑥	A	一般動詞	名詞61~100
		R	名詞・代名詞の複数形	名詞61~100
春期講習会 [アドバンスクラス(A) レギュラークラス(R)]	①	A	一般動詞(1・2人称)①	—
		R	be 動詞①	—
	②	A	一般動詞(1・2人称)②	名詞1~50
		R	be 動詞②	名詞1~50
1学期	①		I am ~. You are ~. の文	名詞1~100
	②		一般動詞(1・2人称)	単語1~50
	③		一般動詞(1・2人称)	単語26~75
	④		This is ~. What is ~?	単語51~100
	⑤		He is ~. Who is ~?	単語76~125
	⑥		名詞・代名詞の複数形	単語101~150
	⑦		名詞・代名詞の複数形	単語126~175
	⑧		can・形容詞・副詞	単語151~200
	⑨		命令文・会話表現	単語176~225
	⑩		一般動詞(3人称・単数・現在)	単語201~250
	⑪		一般動詞(3人称・単数・現在)	単語226~275
夏期講習会	①		総合演習/名詞・代名詞の複数形	単語1~100
	②		総合演習/形容詞・副詞	単語101~200
	③		総合演習/一般動詞(3人称・単数)	単語201~300
	④		目的格・所有代名詞	単語テスト 1~300
2学期	①		目的格・所有代名詞	単語301~350
	②		時刻・曜日	単語326~375
	③		疑問詞で始まる疑問文	単語351~400
	④		現在進行形	単語376~425
	⑤		現在進行形	単語401~450
	⑥		疑問詞疑問文	単語426~475
	⑦		規則動詞の過去形	不規則動詞1~20
	⑧		不規則動詞の過去形	不規則動詞21~40
	⑨		be動詞の過去形	不規則動詞41~60
	⑩		過去進行形	不規則動詞1~60
	⑪		疑問詞疑問文	単語451~500
	⑫		There is ~. の文	単語476~525
冬期講習会	①		二学期のまとめ	単語526~575
	②		過去時制のまとめ1	単語301~400
	③		過去時制のまとめ2	単語401~500
3学期	①		総合演習	単語501~600
	②		未来の文	単語551~625
	③		助動詞	単語601~675
	④		総合演習	単語651~725
	⑤		中1のまとめ①	単語701~775
	⑥		中1のまとめ②	単語751~800

※こちらのカリキュラムは予定です。変更になる場合がございます。

※3・4月に春期講習会、7・8月に夏期講習会、12・1月に冬期講習会を実施いたします。

1R1 通常授業(1回)120分

【授業の目的】

英語学習の土台となる文法事項を学習し、中学2年生以降で学習する入試頻出単元への橋渡しをします。be動詞や一般動詞といった基礎から丁寧に進めていきますので、英語をはじめて本格的に学習する方も安心です。

各単元で学習した文法ルールを授業や宿題で演習し、次の授業で「確認テスト」を実施します。同じ単元を繰り返し学習していくことで、確実な定着を図っていきます。また、語彙力の養成にも力を入れます。約800語の基本単語を身につけられるよう、毎回の授業で単語テストを実施します。さらに、単語や基本例文の音声教材を取り入れることで、4技能(話す・聞く・書く・読む)を伸ばす土台を築いていきます。

【教材】

■ 新中学問題集 中1 発展編

授業で扱われるメインテキストです。文法単元の導入、文法問題演習、長文問題演習まで幅広く使用します。二次元コードから例文と長文の音声を聞くこともできます。



使用法 予習:予習は必要ありませんが、あらかじめ例文を読み、音声を聞いておくことで、文法の定着度を上げるとともに「聞く力」を鍛えることができます。

授業:授業は「問題演習⇒解説⇒問題演習⇒…」の流れで進みます。「確認問題」・「STEP1」を中心に問題演習を行います。

宿題:授業で扱わなかった問題や「STEP2」を宿題として、翌週の「確認テスト」に備えます。また例文や長文の音声を聞くことに加え、音読も積極的に行っていきます。

■ マイクリア1年

新中学問題集とあわせて使用する、問題演習用のテキストです。二次元コードから例文と読解問題の音声を聞くこともできます。



使用法 予習:予習の必要はありません。

授業:授業は「問題演習⇒解説⇒問題演習⇒…」の流れで進みます。「確認問題」・「定着問題」を中心に問題演習を行います。

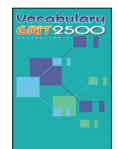
宿題:さまざまなパターンの問題を載せています。「STEP A」・「STEP B」を中心に問題演習し、翌週に実施される確認テストに備えます。

■ Sirius21 Vol.1 発展編

発展レベルの問題集です。特訓クラスを目指す方は、任意で購入可能です。

■ 補助教材 Vocabulary GRIT 2500

一連の英語教育改革に伴い、大幅改変を施した単語・連語帳です。^{セファール}CEFR A1・2レベル(英検®5級〜準2級相当)の語彙を収録しています。毎回の授業でテストを実施し、入試や検定試験に必須の語彙力を高めます。また、二次元コードを掲載していますので、音声を活用した学習が可能です。



※英検®は公益財団法人 日本英語検定協会の登録商標です。このコンテンツは公益財団法人 日本英語検定協会の承認や推奨、その他の検討を受けたものではありません。

【授業進行】

出席確認・単語テスト 10分	確認テスト・解説 15分	単元解説 35分	演習・解説 60分
-------------------	-----------------	-------------	--------------

【宿題の目安】

単語学習 30~40分	テキスト・プリント演習 40~50分	授業の復習 テキスト・プリントの解き直しなど 20~30分
----------------	-----------------------	----------------------------------

【カリキュラム】

カレンダー	授業内容		
	学習単元		テスト
中1 準備講座 [アドバンスクラス(A) レギュラークラス(R)]	①	A アルファベットと単語 / I am ~. / You are ~.	—
		R アルファベットと単語	—
	②	A This is ~. / What is ~? / 形容詞 / He is ~. / She is ~.	名詞1~20
		R I am ~. / You are ~.	名詞1~20
	③	A I like ~. / I don't like ~.	名詞1~40
		R This is ~. / What is ~? / 形容詞	名詞1~40
	④	A 名詞・代名詞の複数形	名詞21~60
		R He is ~. / She is ~.	名詞21~60
	⑤	A He likes ~.	名詞41~80
		R I like ~. / I don't like ~.	名詞41~80
	⑥	A 一般動詞	名詞61~100
		R 名詞・代名詞の複数形	名詞61~100
春期講習会 [アドバンスクラス(A) レギュラークラス(R)]	①	A 一般動詞(1・2人称)①	—
		R be 動詞①	—
	②	A 一般動詞(1・2人称)②	名詞1~50
		R be 動詞②	—
1学期	①	I am ~. You are ~. の文	名詞1~100
	②	一般動詞(1・2人称)	単語1~50
	③	一般動詞(1・2人称)	単語26~75
	④	This is ~. What is ~?	単語51~100
	⑤	He is ~. Who is ~?	単語76~125
	⑥	名詞・代名詞の複数形	単語101~150
	⑦	名詞・代名詞の複数形	単語126~175
	⑧	can・形容詞・副詞	単語151~200
	⑨	命令文・会話表現	単語176~225
	⑩	一般動詞(3人称・単数・現在)	単語201~250
	⑪	一般動詞(3人称・単数・現在)	単語226~275
夏期講習会	①	総合演習/名詞・代名詞の複数形	単語1~100
	②	総合演習/形容詞・副詞	単語101~200
	③	総合演習/一般動詞(3人称・単数)	単語201~300
	④	目的格・所有代名詞	単語テスト 1~300
2学期	①	目的格・所有代名詞	単語301~350
	②	時刻・曜日	単語326~375
	③	疑問詞で始まる疑問文	単語351~400
	④	現在進行形	単語376~425
	⑤	現在進行形	単語401~450
	⑥	疑問詞疑問文	単語426~475
	⑦	規則動詞の過去形	不規則動詞1~20
	⑧	不規則動詞の過去形	不規則動詞21~40
	⑨	be動詞の過去形	不規則動詞41~60
	⑩	過去進行形	不規則動詞1~60
	⑪	疑問詞疑問文	単語451~500
	⑫	There is ~. の文	単語476~525
冬期講習会	①	二学期のまとめ	単語526~575
	②	過去時制のまとめ1	単語301~400
	③	過去時制のまとめ2	単語401~500
3学期	①	総合演習	単語501~600
	②	未来の文	単語551~625
	③	助動詞	単語601~675
	④	総合演習	単語651~725
	⑤	中1のまとめ①	単語701~775
	⑥	中1のまとめ②	単語751~800

※こちらのカリキュラムは予定です。変更になる場合がございます。

※3・4月に春期講習会、7・8月に夏期講習会、12・1月に冬期講習会を実施いたします。

1R2 通常授業(1回)120分

【授業の目的】

英語学習の土台となる文法事項を学習し、中学2年生以降で学習する入試頻出単元への橋渡しをします。be動詞や一般動詞といった基礎から丁寧に進めていきますので、英語をはじめて本格的に学習する方も安心です。

各単元で学習した文法ルールを授業や宿題で演習し、次の授業で「確認テスト」を実施します。同じ単元を繰り返し学習していくことで、確実な定着を図っていきます。また、語彙力の養成にも力を入れます。約700語の基本単語を身につけられるよう、毎回の授業で単語テストを実施します。さらに、単語や基本例文の音声教材を取り入れることで、4技能(話す・聞く・書く・読む)を伸ばす土台を築いていきます。

【教材】

■ 新中学問題集 中1 発展編

授業で扱われるメインテキストです。文法単元の導入、文法問題演習、長文問題演習まで幅広く使用します。二次元コードから例文と長文の音声を聞くこともできます。



使用法 予習:予習は必要ありませんが、あらかじめ例文を読み、音声を聞いておくことで、文法の定着度を上げるとともに「聞く力」を鍛えることができます。

授業:授業は「問題演習⇒解説⇒問題演習⇒…」の流れで進みます。「確認問題」・「STEP1」を中心に問題演習を行います。

宿題:授業で扱わなかった問題や「STEP2」を宿題として、翌週の「確認テスト」に備えます。また例文や長文の音声を聞くことに加え、音読も積極的に行っていきます。

■ マイクリア1年

新中学問題集とあわせて使用する、問題演習用のテキストです。二次元コードから例文と読解問題の音声を聞くこともできます。



使用法 予習:予習の必要はありません。

授業:授業は「問題演習⇒解説⇒問題演習⇒…」の流れで進みます。「確認問題」・「定着問題」を中心に問題演習を行います。

宿題:さまざまなパターンの問題を載せています。「STEP A」・「STEP B」を中心に問題演習し、翌週に実施される確認テストに備えます。

■ Sirius21 Vol.1 発展編

発展レベルの問題集です。特訓クラスを目指す方は、任意で購入可能です。

■ 補助教材 Vocabulary GRIT 2500

一連の英語教育改革に伴い、大幅改変を施した単語・連語帳です。^{セファール}CEFR A1・2レベル(英検®5級〜準2級相当)の語彙を収録しています。毎回の授業でテストを実施し、入試や検定試験に必須の語彙力を高めます。また、二次元コードを掲載していますので、音声を活用した学習が可能です。



※英検®は公益財団法人 日本英語検定協会の登録商標です。このコンテンツは公益財団法人 日本英語検定協会の承認や推奨、その他の検討を受けたものではありません。

【授業進行】

出席確認・単語テスト 10分	確認テスト・解説 15分	単元解説 35分	演習・解説 60分
-------------------	-----------------	-------------	--------------

【宿題の目安】

単語学習 30~40分	テキスト・プリント演習 40~50分	授業の復習 テキスト・プリントの解き直しなど 20~30分
----------------	-----------------------	----------------------------------

【カリキュラム】

カレンダー	授業内容		
	学習単元		テスト
中1 準備講座 [アドバンスクラス(A) レギュラークラス(R)]	①	A アルファベットと単語 / I am ~. / You are ~.	—
		R アルファベットと単語	—
	②	A This is ~. / What is ~? / 形容詞 / He is ~. / She is ~.	名詞1~20
		R I am ~. / You are ~.	名詞1~20
	③	A I like ~. / I don't like ~.	名詞1~40
		R This is ~. / What is ~? / 形容詞	名詞1~40
	④	A 名詞・代名詞の複数形	名詞21~60
		R He is ~. / She is ~.	名詞21~60
	⑤	A He likes ~.	名詞41~80
		R I like ~. / I don't like ~.	名詞41~80
	⑥	A 一般動詞	名詞61~100
		R 名詞・代名詞の複数形	名詞61~100
春期講習会 [アドバンスクラス(A) レギュラークラス(R)]	①	A 一般動詞(1・2人称)①	—
		R be 動詞①	—
	②	A 一般動詞(1・2人称)②	名詞1~50
		R be 動詞②	名詞1~50
1学期	①	I am ~. You are ~. の文	名詞1~100
	②	一般動詞(1・2人称)	単語1~50
	③	一般動詞(1・2人称)	単語26~75
	④	This is ~. What is ~?	単語51~100
	⑤	He is ~. Who is ~?	単語76~125
	⑥	名詞・代名詞の複数形	単語101~150
	⑦	名詞・代名詞の複数形	単語126~175
	⑧	can・形容詞・副詞	単語151~200
	⑨	命令文・会話表現	単語176~225
	⑩	一般動詞(3人称・単数・現在)	単語201~250
	⑪	一般動詞(3人称・単数・現在)	単語226~275
夏期講習会	①	一般動詞(1・2人称)	単語1~100
	②	名詞の複数形 / 一般動詞(3単現)	単語101~200
	③	canの文 / 命令文・会話表現	単語201~300
	④	目的格・所有代名詞	単語テスト 1~300
2学期	①	目的格・所有代名詞	基数詞
	②	時刻・曜日	序数詞
	③	時刻・曜日	曜日・月名
	④	疑問詞で始まる疑問文	動詞・曜日・月
	⑤	疑問詞で始まる疑問文	単語276~325
	⑥	現在進行形	単語301~350
	⑦	現在進行形	単語326~375
	⑧	疑問詞疑問文	単語351~400
	⑨	疑問詞疑問文	単語401~450
	⑩	規則動詞の過去形	単語426~475
	⑪	規則動詞の過去形	不規則動詞1~20
	⑫	不規則動詞の過去形	不規則動詞21~40
冬期講習会	①	一般動詞 / can・命令文・感嘆文	不規則動詞1~20
	②	名詞・代名詞 / 疑問詞で始まる疑問文	不規則動詞21~40
	③	現在進行形・動詞の過去形	不規則動詞41~60
3学期	①	総合演習	単語451~500
	②	be動詞の過去形	単語476~525
	③	過去進行形	単語501~550
	④	There is ~. の文	単語526~575
	⑤	未来の文	単語551~600
	⑥	中1英語のまとめ	単語301~450

※こちらのカリキュラムは予定です。変更になる場合がございます。

※3・4月に春期講習会、7・8月に夏期講習会、12・1月に冬期講習会を実施いたします。

※1Rクラス単独設置校舎は、1R1クラスのカリキュラムに準じます。

1T 通常授業(1回)80分

【授業の目的】

「正負の数」「文字式」「方程式」といった新出単元の学習を進めます。オリジナル教材『上位校への数学SCOPE』を活用し、中学1年生のうちから難関校合格を見据え、応用力の強化をしていきます。ただ「教わる」「まねる」のではなく、「自ら考える」ことを促す授業を展開することで、思考力も養います。

中学2年生以降は、入試に直結する単元の学習をどんどん進め、後戻りして復習する時間をあまりとりません。だからこそ、中学1年生のうちに数学の土台を築き、考えることの楽しさを知ってどんな問題に対しても臆することなく取り組む姿勢を身につけることが重要なのです。

【教 材】

■ 新中学問題集 発展編

年間を通し、授業で使用するメインテキストです。難関校入試に必要な基本事項を中心に構成されていますが、章末には入試問題も掲載されており、基礎から発展まで幅広く学習できます。

使用法 予習:原則として予習の必要はありません。
 授業:授業内で扱う場合は、演習、解説を行います。
 宿題:演習量を確保するための宿題として課します。丸付け、間違い直しまでを行います。



■ Sirius21・発展編

年間で使用するサブテキストです。授業内容の復習教材となります。

使用法 宿題:授業で扱った内容の復習として課します。同じ内容でも新中学問題集とは出題のされ方が異なりますので、角度を変えた問題の捉え方が身につきます。丸付け、間違い直しまでを行います。



■ 上位校への数学SCOPE

難問のみを集めた問題集です。数式編・関数編・図形編に分かれています。どの問題も典型題ではなく、思考を要する問題ばかりです。例にならって解くのではなく、初見の問題に対応していくための考える力を養います。

使用法 授業:授業内で演習、解説します。
 宿題:授業で扱った問題から課します。丸付け、間違い直しまでを行います。



【授業進行】

確認テスト 10分	導入 20分	演習・解説 50分
--------------	-----------	--------------

【宿題の目安】

確認テスト直し 10分	前回授業の復習(新中間) 30~40分	前回授業の復習(Sirius) 30~40分	既習内容の復習 20~30分
----------------	------------------------	---------------------------	-------------------

【カリキュラム】

カレンダー	授業内容	
	学習単元	テスト
中1 準備講座 [アドバンス クラス(A)]	① 正負の数①【加減】	—
	② 正負の数②【乗除・四則・利用】	正負の数①
	③ 文字と式①【表し方】	正負の数②
	④ 文字と式②【数量の表し方】	文字と式①
	⑤ 文字と式③【計算・利用】	文字と式②
	⑥ 方程式①【解法】	文字と式③
春期講習会	① 正負の数①【四則】	—
	② 正負の数②【素因数分解】	正負の数①
1学期	① 正負の数③【利用】	正負の数②
	② 文字と式①【1次式の計算】	正負の数③
	③ 文字と式②【式の値】	文字と式①
	④ 文字と式③【代金・平均・単位】	文字と式②
	⑤ 文字と式④【図形・割合・速さ】	文字と式③
	⑥ 文字と式⑤【規則性】	文字と式④
	⑦ 方程式①【かっこを含む計算】	文字と式⑤
	⑧ 方程式②【小数・分数を含む計算】	方程式①
	⑨ 方程式③【比例式を含む計算】	方程式②
	⑩ 方程式④【利用(数・代金)】	方程式③
	⑪ 方程式⑤【利用(分配・年齢・平均)】	方程式④
夏期講習会	① 方程式⑥【利用(過不足・比)】／1学期の復習	方程式⑤
	② 方程式⑦【利用(速さ)】／1学期の復習	方程式⑥
	③ 方程式⑧【利用(割合・利益)】／1学期の復習	方程式⑦
	④ 方程式⑨【利用(動点・規則性)】／1学期の復習	方程式⑧/統一テスト【正負の数・文字式】
2学期	① 方程式⑩【方程式の復習】	方程式⑨
	② 比例と反比例①【変域・比例の式】	統一テスト【方程式】
	③ 比例と反比例②【反比例の式】	比例と反比例①
	④ 比例と反比例③【比例のグラフ】	比例と反比例②
	⑤ 比例と反比例④【反比例のグラフ・点の移動】	比例と反比例③
	⑥ 比例と反比例⑤【図形の面積】	比例と反比例④
	⑦ 比例と反比例⑥【グラフと図形】	比例と反比例⑤
	⑧ 平面図形①【図形の基本】	比例と反比例⑥
	⑨ 平面図形②【おうぎ形】	平面図形①/統一テスト【比例と反比例】
	⑩ 平面図形③【図形の移動】	平面図形②
	⑪ 平面図形④【回転・転がり】	平面図形③
	⑫ 平面図形⑤【動ける範囲】	平面図形④
冬期講習会	① 平面図形⑥【作図の基本】／空間図形①【いろいろな立体】	平面図形⑤
	② 平面図形⑦【作図の利用】／空間図形②【空間内の位置関係】	平面図形⑥/空間図形①
	③ 空間図形③【展開図・投影図】／2学期の復習	平面図形⑦/空間図形②
3学期	① 空間図形④【柱体】	空間図形③/統一テスト【平面図形】
	② 空間図形⑤【錐体・球】	空間図形④
	③ 空間図形⑥【切断】	空間図形⑤
	④ 空間図形⑦【切断】	空間図形⑥
	⑤ データの活用①【度数分布表・ヒストグラム・代表値】	空間図形⑦
	⑥ データの活用②【統計的確率】	データの活用①/統一テスト【空間図形】

※こちらのカリキュラムは予定です。変更になる場合がございます。

※3・4月に春期講習会、7・8月に夏期講習会、12・1月に冬期講習会を実施いたします。

1R 通常授業(1回)80分

【授業の目的】

中学1年生になり、「正負の数」「文字式」「方程式」といった新たな概念の学習が始まります。正負の数や文字式の足し算・引き算の方法、方程式の計算方法、文章題の式の立て方、比例・反比例のグラフの活用など、つまづきがちな学習内容がいっぱいです。学年が上がると方程式は連立方程式、比例・反比例は1次関数へとつながっていきますので、中学1年生のこの時期に苦手意識を持ってしまうと、学年が上がってもなかなか払拭できません。逆にスタートの段階でしっかりと理解できるようにしておけば、数学の世界はどんどん広がり、学習が楽しくなっていきます。算数から数学への転換をスムーズに行い、数学の楽しさに触れてもらえるように、また中学校との両立が無理なくできるようにカリキュラムを組んでいます。

【教材】

■ 新中学問題集 標準編

年間を通し、授業で使用するメインテキストです。基本問題が数多く収録されており、導入から演習量の確保まで幅広く使用します。

使用法 予習:原則として予習の必要はありません。
授業:授業内で導入、演習、解説を行います。

宿題:授業で扱った問題とその類題を宿題として課します。丸付け、間違い直しまでを行います。



■ ウイニングPlus発展問題集

基本問題から応用問題まで、幅広く収録されています。多数の問題がレベル別、分野別に収録されているので、理解度に合わせて必要な問題を繰り返し練習することができます。

使用法 宿題:授業で扱った内容の復習として課します。单元ごとに練習問題、実戦問題、チャレンジと難度別に構成されていますので、そのときの理解度に応じて、必要なレベルを指示します。丸付け、間違い直しまでを行います。

■ Keyワーク

定期テスト対策用の問題集です。中学校ごとの教科書にあわせて問題が構成されています。

使用法 宿題:定期テスト前に宿題として課します。定期試験対策講座とこのテキストを併用することで、試験前のフォローも万全にします。



【授業進行】

確認テスト 10分	導入 30分	演習・解説 40分
--------------	-----------	--------------

【宿題の目安】

確認テスト直し 10分	授業内容の復習(新中間) 30~40分	授業内容の復習(ウイニング) 30~40分	既習内容の復習など 20~30分
----------------	------------------------	--------------------------	---------------------

【カリキュラム】

カレンダー	授業内容	
	学習単元	テスト
中1 準備講座 [レギュラー クラス(R)]	① 正負の数①【概念】	—
	② 正負の数②【加減】	正負の数①
	③ 正負の数③【乗除】	正負の数②
	④ 正負の数④【四則・利用】	正負の数③
	⑤ 文字と式①【表し方】	正負の数④
	⑥ 文字と式②【数量】	文字と式①
春期講習会	① 正負の数①【四則】	—
	② 正負の数②【素因数分解】	正負の数①
1学期	① 正負の数③【利用】	正負の数②
	② 正負の数④【まとめ】	正負の数③
	③ 文字と式①【1次式の計算】	正負の数④
	④ 文字と式②【式の値】	文字と式①
	⑤ 文字と式③【代金・平均】	文字と式②
	⑥ 文字と式④【図形・割合・速さ】	文字と式③
	⑦ 文字と式⑤【利用】	文字と式④
	⑧ 方程式①【方程式の解き方】	文字と式⑤
	⑨ 方程式②【かっこ・小数を含む計算】	方程式①
	⑩ 方程式③【分数・比例式を含む方程式】	方程式②
	⑪ 1学期のまとめ	定着度判定テスト
夏期講習会	① 方程式④【式の値・数・代金】／1学期の復習	方程式③
	② 方程式⑤【過不足・年齢・平均】／1学期の復習	方程式④
	③ 方程式⑥【速さ】／1学期の復習	方程式⑤
	④ 方程式⑦【利益・割合】／1学期の復習	方程式⑥
2学期	① 方程式⑧【動点・規則性】	方程式⑦
	② 比例と反比例①【変域・比例の式】	方程式⑧
	③ 比例と反比例②【反比例の式】	比例と反比例①
	④ 比例と反比例③【比例のグラフ】	比例と反比例②
	⑤ 比例と反比例④【反比例のグラフ・点の移動】	比例と反比例③
	⑥ 比例と反比例⑤【図形の面積】	比例と反比例④
	⑦ 比例と反比例⑥【グラフと図形】	比例と反比例⑤
	⑧ 平面図形①【図形の基本】	比例と反比例⑥
	⑨ 平面図形②【図形の移動】	平面図形①
	⑩ 平面図形③【おうぎ形】	平面図形②
	⑪ 平面図形④【回転・転がり】	平面図形③
	⑫ 2学期のまとめ	定着度判定テスト
冬期講習会	① 平面図形⑤【作図の基本】／2学期の復習	平面図形④
	② 平面図形⑥【作図の利用】／2学期の復習	平面図形⑤
	③ 空間図形①【位置関係】／2学期の復習	平面図形⑥
3学期	① 空間図形②【柱体】	空間図形①
	② 空間図形③【錐体・球】	空間図形②
	③ 空間図形④【展開図・切断】	空間図形③
	④ 空間図形⑤【まとめ】	空間図形④
	⑤ データの活用①【度数分布表・ヒストグラム・代表値】	空間図形⑤
	⑥ データの活用②【統計的確率】	定着度判定テスト

※こちらのカリキュラムは予定です。変更になる場合がございます。

※3・4月に春期講習会、7・8月に夏期講習会、12・1月に冬期講習会を実施いたします。

1T 通常授業(1回)80分

【授業の目的】

3年後の難関校受験を見据え、高難度の文章を読み解く土台をつくり上げていきます。特に、中学1年生では「解答力」を身につける前段階として、「文章内容の理解」に重きを置いて指導を進めます。説明的文章・文学的文章は「文種」により、どこに力点を置いて読むべきかが異なります。「文種」別のポイント指導により、しっかりと文章内容を捉えられるようにします。また、徐々に扱う文章のレベルを上げていき、難しいものでも理解できるようにします。詩・短歌・俳句は基本的な表現技法・形式を理解したうえで、フィーリングに頼らず、客観的に問題を捉えられるようにします。古文は歴史的仮名遣い、文法事項、古文単語の習得を目指します。漢字や語彙については、専用のテキストを使って高いレベルで定着させ、読解の下支えとなる領域を強化していきます。

この学年で、国語の文章をどのように捉えるのかを体得し、中学2年生以降の学習へとつなげていきます。

【教材】

■ 新中学問題集 発展編

年間を通して使用するメインテキストです。説明的文章・文学的文章・韻文・古文・文法の学習で使用します。

使用法 予習：原則として予習の必要はありません。
 授業：授業内で扱う場合は、演習、解説を行います。
 宿題：演習量を確保するための宿題として課します。宿題として扱う場合は丸付けまで行います。



■ Sirius21・発展編

年間を通して使用するメインテキストです。説明的文章・文学的文章・韻文・古文・文法の学習で使用します。

使用法 予習：原則として予習の必要はありません。
 授業：授業内で扱う場合は、演習、解説を行います。
 宿題：演習量を確保するための宿題として課します。宿題として扱う場合は丸付けまで行います。



■ ウイニングPlus発展編

年間を通して使用するサブテキストです。説明的文章・文学的文章・韻文・古文・文法の学習で使用します。

使用法 予習：原則として予習の必要はありません。
 授業：授業内で扱う場合は、演習、解説を行います。
 宿題：演習量を確保するための宿題として課します。宿題として扱う場合は丸付けまで行います。



■ 進級式漢字練習帳・見て学ぶ国語・思考の基礎力・国語力を高める語彙1560・国語力を高める語彙ワーク(補助教材)

使用法 予習：『見て学ぶ国語』は担当講師が学習範囲を指定します。熟読して学習を深めます。
 授業：『思考の基礎力』は解説を要する部分を授業で扱います。一部は宿題に課します。
 宿題：『進級式漢字練習帳』『国語力を高める語彙1560』は確認テストを実施します。確認テストで点を取れるように学習してくることが宿題です。



【授業進行】

確認テスト 10分	演習 15分	解説 20分	演習 15分	解説 20分
--------------	-----------	-----------	-----------	-----------

【宿題の目安】

漢字 20～30分	語彙・知識・文法 20～30分	読解 30分	読解問題の解き直しなど 20～30分
--------------	--------------------	-----------	-----------------------

【カリキュラム】

カレンダー	授業内容		
	学習単元	確認テスト	
春期講習会	① 小説文・随筆文	—	
	② 説明文／論説文／詩・短歌・俳句／総合問題	—	
1学期	① 詩	—	
	② 短歌・俳句	漢字2級1-4	語彙1-50
	③ 場面と情景／文法 言葉の単位・文の組み立て	漢字2級5-8	語彙51-100
	④ 人物の心情と性格	漢字1級1-4	語彙101-150
	⑤ 表現の特色	漢字1級5-8	語彙151-200
	⑥ 主題／文法 単語の分類	漢字初段1・2	語彙201-250
	⑦ 指示語と接続語	漢字初段3・4	語彙251-300
	⑧ 段落と要点	漢字初段5・6	語彙301-350
	⑨ 要旨	漢字初段7・8	語彙351-400
	⑩ 説明文	漢字二段1・2	語彙401-450
	⑪ 小説文	漢字二段3・4	語彙451-500
夏期講習会	① 小説文・文法	漢字二段1・2	語彙201-300
	② 随筆文・韻文・文法	漢字二段3・4	語彙301-400
	③ 説明文・論説文・古文・文法	漢字二段5・6	語彙401-500
	④ 論説文・文法	漢字二段7・8	語彙501-550
2学期	① 論説文	漢字三段1・2	語彙551-600
	② 実力強化問題・論説文	漢字三段3・4	語彙601-650
	③ 説明文／文法 活用しない自立語	漢字三段5・6	語彙651-700
	④ 小説文	漢字三段7・8	語彙701-750
	⑤ 随筆文・小説文	漢字四段1・2	語彙751-800
	⑥ 論説文／文法 活用する自立語(動詞)	漢字四段3・4	語彙801-850
	⑦ 説明的文章・小説文	漢字四段5・6	語彙851-900
	⑧ 文学的文章・随筆文	漢字四段7・8	語彙901-950
	⑨ 詩・短歌・俳句／文法 活用する自立語(形容詞・形容動詞)	漢字五段1・2	語彙951-1000
	⑩ 説明的文章・論説文	漢字五段3・4	語彙1001-1050
	⑪ 古文・論説文	漢字五段5・6	語彙1051-1100
	⑫ 文学的文章・論説文	漢字五段7・8	語彙1101-1150
冬期講習会	① 説明的文章・古文・文法	漢字六段1・2	語彙1251-1300
	② 文学的文章・韻文・文法	漢字六段3・4	語彙1301-1350
3学期	① 説明的文章・論説文	漢字六段5・6	語彙1351-1400
	② 文学的文章・論説文	漢字六段7・8	語彙1401-1450
	③ 説明的文章・論説文	漢字初段1-4	語彙1451-1500
	④ 文学的文章・小説文	漢字初段5-8	語彙1501-1560
	⑤ 古文・随筆文	漢字二段1-4	語彙1-100
	⑥ 説明的文章・古文	漢字二段5-8	語彙101-200

※こちらのカリキュラムは予定です。変更になる場合がございます。

※3・4月に春期講習会、7・8月に夏期講習会、12・1月に冬期講習会を実施いたします。

1R 通常授業(1回)80分

【授業の目的】

3年後の高校受験を見据えて、国語力の基礎となる読解力と知識力を無理なく養成することに主眼を置きます。説明的文章の読解では、接続語や指示語の内容理解や段落ごとの要点の把握などが重要です。文学的文章の読解では、場面説明や情景描写等をもとに正確な読解を心掛けます。詩・俳句・短歌などの韻文では、表現技法や形式を踏まえうえでの客観的な解釈ができるようにします。また、中学1年生から、初めて本格的に学習する古文では、歴史的仮名遣いや基本的な古典単語の習得を徹底します。3年後の高校受験を考えると、国語力の土台となる知識分野の充実は大切です。漢字や語彙についても、漢字専用テキストや語彙専用テキストを使用して特化した学習を行います。

【教材】

■ 新中学問題集 発展編

年間を通して使用するメインテキストです。説明的文章・文学的文章・韻文・古文・文法の学習で使用します。クラスの状態に応じて、授業内で使用する場合があります。

使用法 予習:原則として予習の必要はありません。
 授業:授業内で扱う場合は、演習、解説を行います。
 宿題:演習量を確保するための宿題として課します。宿題として扱う場合は丸付けまで行います。



■ ウイニングPlus発展編

年間を通して使用するメインテキストです。説明的文章・文学的文章・韻文・古文・文法の学習で使用します。

使用法 予習:原則として予習の必要はありません。
 授業:授業内で扱う場合は、演習、解説を行います。
 宿題:演習量を確保するための宿題として課します。宿題として扱う場合は丸付けまで行います。



■ 進級式漢字練習帳・見て学ぶ国語・思考の基礎力・国語力を高める語彙1560・国語力を高める語彙ワーク(補助教材)

使用法 予習:『見て学ぶ国語』は担当講師が学習範囲を指定します。熟読して学習を深めます。
 授業:『思考の基礎力』は解説を要する部分を授業で扱います。一部は宿題に課します。
 宿題:『進級式漢字練習帳』『国語力を高める語彙1560』は確認テストを実施します。確認テストで点を取れるように学習してくることが宿題です。



【授業進行】

確認テスト 10分	演習 15分	解説 20分	演習 15分	解説 20分
--------------	-----------	-----------	-----------	-----------

【宿題の目安】

漢字 20~30分	語彙・知識・文法 20~30分	読解 30分	読解問題の解き直しなど 20~30分
--------------	--------------------	-----------	-----------------------

【カリキュラム】

カレンダー	授業内容		
	学習単元	確認テスト	
春期講習会	① 小説文・随筆文	—	
	② 説明文／論説文／詩・短歌・俳句／総合問題	—	
1学期	① 詩	—	
	② 短歌・俳句	漢字2級1-4	語彙1-50
	③ 場面と情景／文法 言葉の単位・文の組み立て	漢字2級5-8	語彙51-100
	④ 人物の心情と性格	漢字1級1-4	語彙101-150
	⑤ 表現の特色	漢字1級5-8	語彙151-200
	⑥ 主題／文法 単語の分類	漢字初段1・2	語彙201-250
	⑦ 指示語と接続語	漢字初段3・4	語彙251-300
	⑧ 段落と要点	漢字初段5・6	語彙301-350
	⑨ 要旨	漢字初段7・8	語彙351-400
	⑩ 説明文	漢字二段1・2	語彙401-450
	⑪ 小説文	漢字二段3・4	語彙451-500
夏期講習会	① 小説文・文法	漢字二段1・2	語彙201-300
	② 随筆文・韻文・文法	漢字二段3・4	語彙301-400
	③ 説明文・論説文・古文・文法	漢字二段5・6	語彙401-500
	④ 論説文・文法	漢字二段7・8	語彙501-550
2学期	① 論説文	漢字三段1・2	語彙551-600
	② 実力強化問題	漢字三段3・4	語彙601-650
	③ 説明文／文法 活用しない自立語	漢字三段5・6	語彙651-700
	④ 小説文	漢字三段7・8	語彙701-750
	⑤ 随筆文	漢字四段1・2	語彙751-800
	⑥ 論説文／文法 活用する自立語(動詞)	漢字四段3・4	語彙801-850
	⑦ 説明的文章	漢字四段5・6	語彙851-900
	⑧ 文学的文章	漢字四段7・8	語彙901-950
	⑨ 詩・短歌・俳句／文法 活用する自立語(形容詞・形容動詞)	漢字五段1・2	語彙951-1000
	⑩ 説明的文章	漢字五段3・4	語彙1001-1050
	⑪ 古文	漢字五段5・6	語彙1051-1100
	⑫ 文学的文章	漢字五段7・8	語彙1101-1150
冬期講習会	① 説明的文章・古文・文法	漢字六段1・2	語彙1251-1300
	② 文学的文章・韻文・文法	漢字六段3・4	語彙1301-1350
3学期	① 説明的文章	漢字六段5・6	語彙1351-1400
	② 文学的文章	漢字六段7・8	語彙1401-1450
	③ 古文	漢字初段1-4	語彙1451-1500
	④ 説明的文章	漢字初段5-8	語彙1501-1560
	⑤ 文学的文章	漢字二段1-4	語彙1-100
	⑥ 実力強化問題	漢字二段5-8	語彙101-200

※こちらのカリキュラムは予定です。変更になる場合がございます。

※3・4月に春期講習会、7・8月に夏期講習会、12・1月に冬期講習会を実施いたします。

1rs 通常授業(1回)40分

【授業の目的】

生物の観察と分類、身の回りの物質、身の回りの現象、大地の変化を中心に扱います。理科の学習の第一歩として、実験器具の使い方なども学習します。近年の入試問題では、実験手順や器具の使い方を記述させるケースも増えています。やみくもに暗記するだけでは実験ごとに暗記しなければならず、膨大な暗記量になってしまいます。実験意図を理解し、他の実験でも活用できるようにしましょう。また、理科は他の科目とは違い、らせん型の学習ではありません。中学1年生で学習した内容がそのまま入試問題に出題されます。「凸レンズ」や「力のはたらき」、「水溶液」など、中学1年生での理解度を深め、定着を図ってまいります。

また、ここから3年かけて「理科力」の養成を行っていきます。理科力とは、実験データや与えられた条件から分析し、知識と融合させて考察していく力です。それに加えて、考察したことを文章に表現する力(記述力)も入試問題を解くうえでは重要な要素となります。中学1年生ではその礎として「表やグラフにまとめ、変化を捉える」ことができるよう、表やグラフの描き方も練習していきます。

【教材】

■ 新中学問題集

授業で使用するメインテキストです。導入に使う基礎的な問題から難関校入試レベルの問題まで幅広く収録されています。



使用法 予習:原則として予習の必要はありません。

授業:新規内容の説明を中心に学習していきます。説明ページは、図を利用することや重要箇所に線を引くことがあります。

宿題:原則、「基本演習」「練習問題」が宿題になります。次回授業冒頭で復習テストを実施します。

■ 重要語句の確認

授業で使用するサブテキストであり、サブノート形式となっています。授業の目的は、ノートをきれいにすることではなく、説明を聞いて考えることです。ノートをとる時間を削り、考える時間を増やしています。



使用法 予習・復習:原則として予習の必要はありません。授業後に授業内容を整理するための見直しを行います。

授業:サブノートに沿って説明していきます。用語の穴埋めだけでなく、付随した知識の確認なども行っています。

■ 一問一答問題集

用語の暗記用教材です。宿題として課します。

■ 用語&資料集

調べ学習用教材です。理科の学習として「調べ学習」を行うことは非常に効果的で、知識の定着に役立ちます。わからないことがあれば、まずは「調べる」ようにしましょう。

■ SUPER理科事典

「調べ学習プリント」(家庭学習課題)を実施する際に使用します。細かな内容や発展的な内容も含まれています。事典を読むことで、深い知識の確認ができ、知的好奇心が刺激されます。



【授業進行】

出席確認・復習確認テスト 10分	導入・単元の説明 30分
---------------------	-----------------

【宿題の目安】

授業ノートの見直し 重要語句の確認の穴埋め 20分	問題演習(基本問題・練習問題) 25分
------------------------------	------------------------

【カリキュラム】

カレンダー	授業内容	
	学習単元	テスト
1学期	① 身近な生物の観察／生物の特徴と分類	—
	② 花のつくりとはたらき	復習確認テスト「身近な生物の観察／生物の特徴と分類」
	③ 植物の分類	復習確認テスト「花のつくりとはたらき」
	④ 脊椎動物の分類	復習確認テスト「植物の分類」
	⑤ 動物の分類	復習確認テスト「脊椎動物の分類」
	⑥ 生物の観察と分類のまとめ	復習確認テスト「動物の分類」
	⑦ 実験の基本操作	一問一答テスト「生物の観察と分類」
	⑧ 物質の性質	復習確認テスト「実験の基本操作」
	⑨ 気体の性質	復習確認テスト「物質の性質」
	⑩ ものの溶け方と水溶液	復習確認テスト「気体の性質」
	⑪ ものの溶け方と水溶液の演習	復習確認テスト「ものの溶け方と水溶液」
夏期講習会	① 生物の観察と分類①	—
	② 生物の観察と分類②	復習確認テスト「生物の観察と分類①」
	③ 身のまわりの物質①	復習確認テスト「生物の観察と分類②」
	④ 身のまわりの物質②	復習確認テスト「身のまわりの物質」
2学期	① 物質の状態変化	一問一答テスト「生物の観察と分類」
	② 状態変化とそのときの温度	復習確認テスト「物質の状態変化」
	③ 身のまわりの物質のまとめ	復習確認テスト「状態変化とそのときの温度」
	④ 光の反射と屈折	一問一答テスト「身のまわりの物質」
	⑤ 凸レンズのはたらき	復習確認テスト「光の反射と屈折」
	⑥ 凸レンズのはたらきの演習	一問一答テスト「身のまわりの物質」
	⑦ 光の性質の演習	復習確認テスト「凸レンズのはたらき」
	⑧ 音の性質	一問一答テスト「身のまわりの物質」
	⑨ 力のはたらき	復習確認テスト「音の性質」
	⑩ 身のまわりの現象のまとめ	復習確認テスト「力のはたらき」
	⑪ 火山	一問一答テスト「身のまわりの現象」
	⑫ 地震	復習確認テスト「火山」
冬期講習会	① 生物の観察と分類	定着度確認テスト「中1総合①」
	② 身のまわりの物質	定着度確認テスト「中1総合②」
	③ 身のまわりの現象①	定着度確認テスト「中1総合③」
	④ 身のまわりの現象②	定着度確認テスト「中1総合④」
3学期	① 地層のでき方	一問一答テスト「身のまわりの現象」
	② 地層のでき方の演習	一問一答テスト「身のまわりの現象」
	③ 地層からわかる過去のようす	復習確認テスト「地層のでき方」
	④ 大地の変動の原因と災害	復習確認テスト「地層からわかる過去のようす」
	⑤ 大地の変化のまとめ	復習確認テスト「大地の変動の原因と災害」
	⑥ 大地の変化の演習	一問一答テスト「大地の変化」

※こちらのカリキュラムは予定です。変更になる場合がございます。

※3・4月に春期講習会、7・8月に夏期講習会、12・1月に冬期講習会を実施いたします。

1rs 通常授業(1回)40分

【授業の目的】

中学校の社会では、論理的に考えていくことが重要になります。主に1学期に学習する世界地理では、世界を視る広い視点を養います。世界の地形や気候の違いをもとに、世界の人々の生活や暮らしを学習し、さらに各地域ごとの学習に広がります。「地理的法則」を発見しながら、日本との「比較」、各地域の「比較」をしていきます。

主に2学期に学習する歴史では、横(時代ごとに各テーマをまとめる)と縦(時代を超えてテーマをまとめる)の線をつないで大きな歴史の流れを掴みつつ、個々の事象を確認します。現在との「比較」、時代ごとの「比較」をしながら学習します。中学1年生で、入試の範囲のうちの3分の1以上を終えることとなります。難関校の入試も見据え、知識の吸収のみならず分析力や判断力を培い、考える力を身につけていきます。

【教材】

■ 新中学問題集 地理Ⅰ・歴史Ⅰ

授業や宿題で使用するメインテキストです。基礎的な問題から難関校入試レベルの問題まで幅広く収録されています。

使用法 授業:授業は新規内容の説明を中心に行います。レクチャーページは、図を利用することや重要箇所線に引くことがあります。
宿題:原則、「基本問題」「標準問題」が宿題になります。



■ 中学社会演習問題集 地理Ⅰ・歴史Ⅰ

授業での演習で使用するテキストです。標準的な問題から入試レベルの問題まで幅広く収録されています。

使用法 授業:授業内での問題演習で使用します。
宿題:授業で扱わなかった問題が宿題となることがあります。

■ 重要語句の確認

授業で使用するサブテキストであり、サブノート形式となっています。授業内容をしっかり書きとめておくことで、後から復習ができます。

使用法 予習・復習:原則として予習の必要はありません。授業後に授業内容を整理するための復習を行います。
授業:サブノートに沿って説明していきます。用語の穴埋めだけでなく、派生した知識の確認なども行っていきます。



■ 一問一答問題集

用語の暗記用教材です。宿題として使用します。授業冒頭に一問一答テストを実施します。

■ 用語&資料集

調べ学習用教材です。難関校入試にも対応できる語彙数が収録されており、調べながら身につけることができます。

【授業進行】

一問一答テスト 5分	単元の説明 35分
---------------	--------------

【宿題の目安】

授業ノートの見直し 10分	問題演習(基本問題・練習問題) 20分	用語の暗記 15分
------------------	------------------------	--------------

【カリキュラム】

カレンダー	授業内容	
	学習単元	テスト
1学期	① オリエンテーション／世界の地域構成①	－
	② 世界の地域構成②／世界各地の人々の生活と環境①	一問一答テスト(世界の地域構成)
	③ 世界各地の人々の生活と環境②	一問一答テスト(世界の地域構成・世界各地の人々の生活と環境)
	④ 日本の地域構成	一問一答テスト(～世界各地の人々の生活と環境)
	⑤ アジア①	一問一答テスト(世界の気候・日本の地域構成)
	⑥ アジア②	一問一答テスト(～アジア)
	⑦ ヨーロッパ①	一問一答テスト(～アジア)
	⑧ ヨーロッパ②	一問一答テスト(～ヨーロッパ)
	⑨ アフリカ	一問一答テスト(～ヨーロッパ)
	⑩ 世界の古代文明	一問一答テスト(～アフリカ)
	⑪ 日本の国の形成	一問一答テスト(1学期の復習)
夏期講習会	① 世界地理の復習	一問一答テスト(1学期の復習)
	② 世界地理の復習	一問一答テスト(1学期の復習)
	③ 原始・古代の復習	一問一答テスト(1学期の復習)
	④ 総合演習	一問一答テスト(1学期の復習)
2学期	① 飛鳥・奈良時代①	一問一答テスト(旧石器～古墳・地理の復習)
	② 飛鳥・奈良時代②	一問一答テスト(～飛鳥・奈良・地理の復習)
	③ 平安時代①	一問一答テスト(奈良時代・地理の復習)
	④ 平安時代②	一問一答テスト(～飛鳥・奈良・地理の復習)
	⑤ 北アメリカ①	一問一答テスト(～平安時代・地理の復習)
	⑥ 北アメリカ②	一問一答テスト(～平安時代・地理の復習)
	⑦ 南アメリカ	一問一答テスト(～北アメリカ・歴史の復習)
	⑧ オセアニア	一問一答テスト(～南北アメリカ・歴史の復習)
	⑨ 世界の自然環境・農業／世界の鉱工業・貿易	一問一答テスト(南アメリカ・オセアニア・歴史の復習)
	⑩ 地理の復習	一問一答テスト(～オセアニア・歴史の復習)
	⑪ 鎌倉時代①	一問一答テスト(平安時代・地理の復習)
	⑫ 鎌倉時代②	一問一答テスト(鎌倉時代・地理の復習)
冬期講習会	① 世界地理の復習／各州別地誌の復習	一問一答テスト(2学期までの復習)
	② 各州別地誌の復習／原始・古代の復習	一問一答テスト(2学期までの復習)
	③ 古代・中世の復習	一問一答テスト(2学期までの復習)
	④ 総合演習	一問一答テスト(2学期までの復習)
3学期	① 室町時代①	一問一答テスト(～鎌倉時代・地理の復習)
	② 室町時代②	一問一答テスト(～室町時代・地理の復習)
	③ 世界の古代文明の復習	一問一答テスト(世界の古代文明・地理の復習)
	④ ヨーロッパ世界の発展①	一問一答テスト(室町時代・地理の復習)
	⑤ ヨーロッパ世界の発展②	一問一答テスト(～室町時代・地理の復習)
	⑥ 中1内容の復習	一問一答テスト(ヨーロッパ世界の発展・地理の復習)

※こちらのカリキュラムは予定です。変更になる場合がございます。

※3・4月に春期講習会、7・8月に夏期講習会、12・1月に冬期講習会を実施いたします。

定期テスト攻略法

しっかり計画を立てて高得点を狙おう

定期テストは1回のテストの範囲が広いうえに、勉強しなければいけない科目もたくさんあり、何をどのくらい勉強しなければいけないかがわからない人もいます。そこで大切なのが「計画」です。計画性のない人は、思いついたことから手当たり次第に勉強を始めます。そうすると、終わらせなくてはならない範囲が終わらなったり、科目ごとの進み方にバラつきがあったりして、時間をかけたのに結果に結び付かないことも。そうならないために、まずやらなければいけないことを全て洗い出してリスト化することが大切です。しっかりと目標を決めたうえで、計画を立てましょう。

「定期テスト学習計画表」は、各校舎にて配布いたします。

■『Keyワーク』

学校の教科書に沿った内容の問題集です。基本問題から応用問題まで幅広く載っています。自分の理解度に合わせて、必要な問題を解いていきましょう。解き方の例や、ワンポイントアドバイスも載っていますので、計画の通りにどんどん進めていきましょう。



■『Keyテスト』

『Keyワーク』で練習した内容の確認テストです。解答の目安の時間、『Keyワーク』の該当ページも載っています。テスト本番を意識して時間を計って挑戦してみましょう。わからなかった問題や間違えてしまった問題はもう一度『Keyワーク』に戻って完成度を上げましょう。もちろん、わからない問題は先生にどんどん質問しに行きましょう。

勉強をはじめの前に目標点を決めましょう。無理な目標ではなく、若干高めて頑張れば届くような目標がベストです。簡単に達成できるものは目標ではありません。

テストの範囲表が配付されているときはそれを参考に、まだ配付されていないときは授業ノートを参考にし、科目ごとの進度を具体的に把握しましょう。また、学習計画表にテスト範囲をまとめましょう。

テストが終了したらそれで終わりではありません。今回の反省点をまとめ、次のテストに向けてやることを書き出しましょう。

定期テスト学習計画表

※定期テストの目標点・結果

	英語	数学	国語	理科	社会	5教科
目標点	90点	100点	90点	95点	95点	470点
結果	87点	92点	87点	100点	88点	454点
平均点	62.3点	75.6点	60.5点	87.3点	70.2点	68.5点
学年順位	17位	4位	13位	1位	20位	3位
	音楽	美術	保健体育	技術・家庭科	9教科	
目標点	85点	80点	85点	90点	810点	
結果	70点	88点	100点	70点	782点	
平均点	63.2点	70.4点	59.5点	80.2点	65.5点	
学年順位	42位	12位	1位	32位	17位	

※テスト範囲・日程

5月28日(木)～5月30日(土)

英語	NEW HORIZON Unit0～Unit2 [2]	
数学	啓林館 P.49～51 1次関数、連立方程式の文章題	
国語	光村図書「モアイは語る」「走れメロス」「扇のめし」	
理科	1分野：化学反応式 2分野：地震	
社会	日本地理(九州～近畿地方)、歴史(安土桃山～江戸時代)	
音楽	アイダ・大地讃頌	美術 版画・レタリング
保健体育	保健…応急手当 体育…新体力テスト	技術・家庭科 技術…材料のけずり方 家庭科…6つの食品群

■今回の反省点・次回テストに向けて

※学習計画表

例) ○…予定通り進捗した △…だいたいできた ×…うまくいかなかった

テストまで	日付	科目	勉強する内容	評価
14日	5/16 (土)	理科	7-7 P.20～30	△
		社会	7-7 P.32～40	
13日	5/17 (日)	音楽	大地讃頌	○
		英語	7-7 P.2～10	
12日	5/18 (月)	数学	7-7 P.15～23	×
		国語	7-7 P.23～40	
11日	5/19 (火)	保健	プリント暗記	△
		英語	7-7 P.22～25 (予備日)	
10日	5/20 (水)	技家	プリント暗記(けずり方)	○
		美術	プリント暗記(食品)	
9日	5/21 (木)	英語	7-7 P.23～30	○
		美術	プリント暗記	
8日	5/22 (金)	理科	ノートまとめ	△
		社会	教科書音読、ノートまとめ	
7日	5/23 (土)	音楽	アイダ	○
		英語	7-7 P.20～25	
6日	5/24 (日)	数学	7-7 P.13～20	△
		国語	7-7 P.1～12	
5日	5/25 (月)	保健	プリント	×
		英語	単語練習、教科書本文の暗記	
4日	5/26 (火)	技家	プリントまとめ	○
		美術	レタリング (予備日)	
3日	5/27 (水)	国語	音読、7-7 P.28～42	△
		英語	7-7 P.33～40	
2日	5/28 (木)	数学	7-7 P.9～12、49～51	△
		理科	7-7 P.22～30	
1日	5/29 (金)	社会	7-7 P.6～12	○
		音楽	ノートまとめ、プリント暗記	

14日前からテスト前日までの計画を立てましょう。「予備日を設ける」、「得意科目・苦手科目により科目ごとに強弱を付ける」などがポイントとなります。実際に勉強しはじめたら、一日の終わりに進み具合を振り返ることも大切です。勉強が進まなかった分野があれば、週に一度の「予備日」を利用して、遅れを取り戻します。それでも問題があれば、柔軟に計画を調整しましょう。各日の進み具合を確認して評価をしておき、それを塾の先生にチェックしてもらいましょう。

テスト直前は、重要な語句をきちんと覚えておきましょう。ここまで計画通り学習をしてきたら、あとは万全な体調でテストに臨みましょう。夜更かしをしないで、いつもよりちょっと早く起きて、余裕をもって登校しましょう。

●内申点（評定）はどう決まるのか？

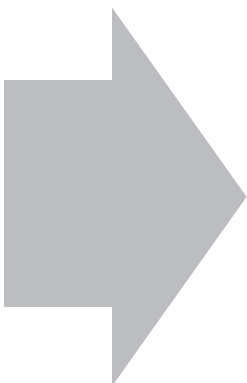
通知表は、科目ごとに細かく項目が決まっています。それぞれの項目に関して、A・B・Cで評価をされ、さらにそれらを総合して5段階で評定が決まります。テストの問題用紙や解答用紙をよく見てみると、「知識・技能」や「思考・判断・表現」など、どの観点の問題かが書いてある場合があります。それぞれ、どの観点についてどんな問題が出題されているのかもチェックして対策を取りましょう。

【例】社会の場合

3つの観点		評定結果
項目	観点の評価	
①知識・技能	A・B・C	5・4・3・2・1
②思考・判断・表現	A・B・C	
③主体的に学習に取り組む態度	A・B・C	

A：十分満足できる B：概ね満足できる C：努力を有する

【観点評価から5段階評価への反映例】

観点別評価		評定反映
A A A		5
A A B		4
A B B		3
B B B		
B B C		2
B C C		
C C C	1	

●知識・技能

主に小テストや定期テストで評価されます。しかし、テストでは知識・理解だけが問われるわけではなく、各観点から出題されるので注意が必要です。

●思考・判断・表現

調べ学習への取り組みなどが評価されます。テストでは、いわゆる記述問題という形で出題されることが多いです。あるいは、ノートのまとめ方や資料を読み取る問題の対策も重要です。「なぜ?」「どうして?」に対し、「～だから」といった理由や根拠も説明できるようにしておきましょう。

●主体的に学習に取り組む態度

授業態度や、問題への関心などが評価されます。授業中に積極的に発言をすることが大切です。また、プリントや問題集などの提出物の状況も評価の対象になります。提出物は、しっかり期日までに取り組んで提出しましょう。

● 高校入試での内申点の扱い

■ 都立・県立高校入試

内申点 + 入試得点 = 合否 ※ただし、内申点の扱いは学校ごと・地域ごとに異なります

都立・県立入試	内申点			入試得点
	中1	中2	中3	
配点	45点	45点	45点	500点

現在の評価制度では、「1科目の評定平均が3.5」になることがルール化されています。つまり、実質「5・4・3・2・1の5段階評価（＝真ん中が3）」でなく、「5・4・3・2の4段階評価（真ん中が3.5）」であるのが実態です。多くのお子様の評定が5・4の時代ですから、より内申点の差がつきにくいといえます。

■ 私立高校入試

内申点のために定期テストの勉強をするのは大事なこと……しかし、高校入試や、さらにその先を見据えると、「本物の学力」をつけるのはさらに大切。将来を見据えた学習も重要です。

《私立高校入試》

ア：単願推薦入試

第一志望入試。高校ごとに内申基準があり、その基準を満たしていると出願ができ、本番の試験で優遇措置がある。必ず合格できるわけではない。

イ：併願推薦・優遇入試

いわゆる“おさえ”の入試。高校ごとに内申基準があり、その基準を満たしていれば、当日欠席等がない限り、合格の可能性が高い。ただし、難関校には、併願推薦・優遇入試を行っていない学校も多い（例：渋谷幕張高・早慶附属高など）。

2026年度 授業カレンダー

・授業曜日は、学年・校舎により異なります。
 ・中準…中1準備講座 必テ…必修テストを表します。

2月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6 中準①	7
8	9	10 中準①	11 中準②	12 中準②	13 中準③	14
15	16	17 中準③	18 中準④	19 中準④	20 中準⑤	21
22	23	24 中準⑤	25 中準⑥	26 中準⑥	27 中準⑦	28
3月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3 中準⑦	4 中準⑧	5 中準⑧	6 中準⑨	7
8	9	10 中準⑨	11 中準⑩	12 中準⑩	13 中準⑪	14
15	16	17 中準⑪	18 中準⑫	19 中準⑫	20 学力診断	21
22	23	24	25	26 講習会	27 講習会	28 講習会
29 講習会	30 講習会	31 講習会				
4月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2 講習会	3 講習会	4 必テ
5	6	7	8 1学期①	9 1学期①	10 1学期①	11 1学期①
12	13 1学期①	14 1学期①	15 1学期②	16 1学期②	17 1学期②	18 1学期②
19	20 1学期②	21 1学期②	22 1学期③	23 1学期③	24 1学期③	25 1学期③
26	27 1学期③	28 1学期③	29	30		
5月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7 復習	8 復習	9 必テ
10	11 1学期④	12 1学期④	13 1学期④	14 1学期④	15 1学期④	16 1学期④
17	18 1学期⑤	19 1学期⑤	20 1学期⑤	21 1学期⑤	22 1学期⑤	23 1学期⑤
24	25 1学期⑥	26 1学期⑥	27 1学期⑥	28 1学期⑥	29 1学期⑥	30 1学期⑥
31						
6月						
日	月	火	水	木	金	土
	1 復習	2 復習	3 復習	4 1学期⑦	5 1学期⑦	6 復習
7	8 必テ	9	10	11	12	13 1学期⑦
14	15 1学期⑦	16 1学期⑦	17 1学期⑦	18 1学期⑧	19 1学期⑧	20 1学期⑧
21	22 1学期⑧	23 1学期⑧	24 1学期⑧	25 1学期⑨	26 1学期⑨	27 1学期⑨
28	29 1学期⑨	30 1学期⑨				
7月						
日	月	火	水	木	金	土
			1 1学期⑨	2 必テ	3 1学期⑩	4 1学期⑩
5	6 1学期⑩	7 1学期⑩	8 1学期⑩	9 1学期⑩	10 1学期⑪	11 1学期⑪
12	13 1学期⑪	14 1学期⑪	15 1学期⑪	16 1学期⑪	17	18
19	20	21 講習会	22 講習会	23 講習会	24 講習会	25 講習会
26 講習会	27 講習会	28 講習会	29 講習会	30 講習会	31 講習会	
8月						
日	月	火	水	木	金	土
						1 講習会
2 講習会	3 *必テ	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16 講習会	17 講習会	18 講習会	19 講習会	20 講習会	21 講習会	22
23 講習会	24 講習会	25 講習会	26 講習会	27 講習会	28 講習会	29 *必テ
30	31					

9月						
日	月	火	水	木	金	土
		1 復習	2 復習	3 復習	4 2学期①	5 復習
6	7 2学期①	8 2学期①	9 2学期①	10 2学期①	11 必テ	12 2学期①
13	14 2学期②	15 2学期②	16 2学期②	17 2学期②	18 2学期②	19 2学期②
20	21	22	23	24 2学期③	25 2学期③	26 2学期③
27	28 2学期③	29 2学期③	30 2学期③			
10月						
日	月	火	水	木	金	土
				1 2学期④	2 2学期④	3 2学期④
4	5 2学期④	6 2学期④	7 2学期④	8 必テ	9 2学期⑤	10 2学期⑤
11	12 2学期⑤	13 2学期⑤	14 2学期⑤	15 2学期⑤	16 2学期⑥	17 2学期⑥
18	19 2学期⑥	20 2学期⑥	21 2学期⑥	22 2学期⑥	23 2学期⑦	24 2学期⑦
25	26 復習	27 2学期⑦	28 2学期⑦	29 2学期⑦	30 復習	31
11月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4 必テ	5	6	7
8	9 2学期⑦	10 2学期⑧	11 2学期⑧	12 2学期⑧	13 2学期⑧	14 2学期⑧
15	16 2学期⑧	17 2学期⑨	18 2学期⑨	19 2学期⑨	20 2学期⑨	21 2学期⑨
22	23 2学期⑨	24 復習	25 復習	26 復習	27 復習	28 復習
29	30 復習					
12月						
日	月	火	水	木	金	土
		1 必テ	2 2学期⑩	3 2学期⑩	4 2学期⑩	5 2学期⑩
6	7 2学期⑩	8 2学期⑩	9 2学期⑪	10 2学期⑪	11 2学期⑪	12 2学期⑪
13	14 2学期⑪	15 2学期⑪	16 2学期⑫	17 2学期⑫	18 2学期⑫	19 2学期⑫
20	21 2学期⑫	22 2学期⑫	23	24	25	26
27 講習会	28 講習会	29 講習会	30	31		
1月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4 講習会	5 講習会	6 講習会	7 講習会	8 必テ	9 3学期①
10	11 3学期①	12 3学期①	13 3学期①	14 3学期①	15 3学期①	16 3学期②
17	18 3学期②	19 3学期②	20 3学期②	21 3学期②	22 3学期②	23 3学期③
24	25 3学期③	26 3学期③	27 3学期③	28 3学期③	29 3学期③	30 3学期④
31						
2月						
日	月	火	水	木	金	土
	1 3学期④	2 3学期④	3 3学期④	4 3学期④	5 3学期④	6 必テ
7	8 3学期⑤	9 3学期⑤	10 3学期⑤	11 3学期⑤	12 3学期⑤	13 3学期⑤
14	15 3学期⑥	16 3学期⑥	17 3学期⑥	18 3学期⑥	19 3学期⑥	20 3学期⑥
21	22 復習	23 復習	24 復習	25 復習	26 復習	27 復習
28						

※講習会の日程は変更となる可能性があります。
 ※8月の必修テストは、3日(月)・29日(土)のいずれかで実施予定です。

 **早稲田アカデミー**